



登米高通信

宮城県登米高等学校 《基本方針》

- ◇ 確かな**学力**を身に付け、生徒の志望を**達成**させる
- ◇ 社会人として**自立**できる**人間**づくり
- ◇ 生徒 保護者 地域から**信頼**され、**選ばれる**学校づくり



2020年 創立100周年

TOME HIGH SCHOOL

《目指す生徒像》= 将来にわたって活躍できる**土台**を備え、**地域**を支える人材の**育成**



校訓 誠実 勤勉 進取

《令和元年11月号》
11月20日発行

ブログ等でも随時情報を発信しております。ホームページもぜひご覧ください。 <https://tome-h.myswan.ed.jp/>

運動部健闘！新人大会

バスケットは支部総体アベック優勝

9月から11月にかけて、各運動部の新人大会が行われました。3年生が引退し、1・2年生だけの新体制による初めての大会となります。1年生の中には、この大会が初めての公式戦となる選手たちもいましたが、日頃の練習の成果を存分に発揮してくれたようです。また、バスケットボール部が支部新人大会において男女ともにアベック優勝を果たすなど、伝統的な強さを見せつけてくれた部もありますが、残念ながら部員不足のため出場できない運動部もありました。活躍をみせた部はもちろんですが、出場できなかった運動部も含めて、来年の高校総体に期待しましょう。

残念…。体育祭は雨天中止

PTAの豚汁に心は晴れやか

10月4日（金）に予定されていた体育祭は雨天のため延期となり、さらに予備日としていた翌週10月11日（金）も台風19号の接近により、残念ながら今年の**体育祭は中止**となってしまいました。クラス毎に体育祭へ向けて練習したり、体育祭実行委員を中心に前日夜遅くまで準備するなど、生徒たちの気運が体育祭に向けて高まっていただけに、残念で仕方ありません。

しかし、10月4日（金）にはPTAによる**豚汁**が振る舞われ、生徒たちは舌鼓を打ちました。本来であれば体育祭に合わせて振る舞う予定でしたが、あいにくの天気のため通常授業の昼休みの提供となりました。豚汁の提供は、PTAが積極的に学校に関わっていくと昨年から実施している企画です。文化祭のバザーの売上金で材料を購入し、保護者の方々が前日から調理して生徒たちに提供しています。今年はさらに体育祭の玉入れ競技に生徒たちと一緒に参加する計画もありましたが、中止となってしまい、学校に来られた保護者の方々も残念そうでした。



豚汁を作る保護者の方々



配膳される豚汁を受け取る生徒たち



昼休みに入ると同時に、3つの大鍋からお碗に分けられた豚汁の前には長蛇の列ができました。中には何度もおかわりをする生徒もおり、昼休みの限られた時間にもかかわらず、あっという間に鍋は空になってしまいました。また、急遽屋内で食べることになり、ゴミ処理等も懸念されましたが、さすが登米高生、食後はゴミをきちんと分別してくれて、後片付けも大変スムーズでした。来年は、ぜひ青空の下で豚汁を食べたいものです。



教室で食べる豚汁に笑顔



おかわりをする生徒が続出

各運動部の新人大会（県大会以上）の主な成績

カヌー部 東北新人カヌースプリント選手権大会

男子 総合6位

K-1B 決勝 3位 小野寺大斗, 8位 藤野太陽

K-2 6位 小野寺・藤野, 9位 富士原・及川

K-4 5位 小野寺・富士原・藤野・及川, 6位 猪股・佐々木・唐澤・阿部

女子 総合4位

WK-1B 決勝 4位 西谷楓歌, 6位 加藤有佳, 9位 堀内希渚

WK-2 7位 加藤・堀内 WK-4 4位 加藤・堀内・西谷・千葉

陸上競技部 県新人大会 走幅跳 塩愛斗 8位入賞

バドミントン部 県新人大会

男子シングルス 鈴木拓翔 3回戦進出

女子シングルス 菅原葵 **ベスト16**

遠藤麗奈 4回戦進出, 冥賀三鈴 3回戦進出

女子ダブルス 遠藤・菅原組 4回戦進出,

冥賀・吉野組 3回戦進出, 及川・日下組 3回戦進出

女子学校対抗 3回戦進出

硬式野球部 秋季宮城県大会 1回戦 登米 1-3 白石工業

バスケットボール部

ウィンターカップ県大会（出場16校）女子1回戦 登米 66-85 東北

支部新人大会 男女アベック優勝

男子は3年連続、女子は6年連続の優勝。1月の県新人大会も頑張ります！

男子 予選Aリーグ 登米 93-29 一迫商業, 登米 63-46 佐治

決勝 登米 71-60 築館

女子 リーグ戦 登米 87-32 迫桜, 登米 105-38 岩ヶ崎,

登米 103-37 築館, 登米 86-40 佐治

3年生最後の演奏

吹奏楽部定期演奏会 台風で順延も無事開催



台風 19 号の接近により、10月12日(土)に予定されていた吹奏楽部の定期演奏会は開催も危ぶまれましたが、多くの方々の御協力により10月22日(火・祝日)

に順延して登米祝祭劇場にて開催することができました。当日はあいにくの雨模様となってしまいましたが、それでも多くの方々が足を運んでくれました。

演奏会は3部構成で、令和最初の演奏会にふさわしい演出もあり、聴衆は最後まで楽しみながら登米高サウンドに魅了されました。3年生にとっては集大成といえる演奏会であり、最後には部長の三浦遼君と顧問の大野淑美先生から無事演奏会が開催できたことに感謝する挨拶があり、アンコールを含めてすばらしい2時間半の演奏会でした。



元気にマナーアップを呼びかけ tomeスマイル隊 朝のあいさつ活動



みやぎ高校生マナーアップ運動の一環として、10月4日(金)の登校時間に合わせ、本校昇降口にてtomeスマイル隊による朝のあいさつ運動を行いました。また、登米警察署の協力も得て、防犯や交通マナーに関するティッシュや景品をあわせて配布しました。tomeスマイル隊は、一昨年度に登米警察署からの依頼を受けて結成された全登米高生を隊員とする防犯ボランティア組織で、今回は生徒会役員や部活動の有志により活動しました。

この日は体育祭が予定されていた日でもあり、保護者の方々と一緒にあいさつ運動を実施しましたが、登校してきた生徒たちも元氣なあいさつを返してくれ、和やかな一日のスタートとなりました。



偉大な先輩に学ぶ 登米高OB三浦永年氏講演会

10月21日(月)に本校体育館において、同窓会とPTA共催による「文化講演会」を開催しました。今年は宮城芸術文化館(登米町寺池)館長であり、世界的なグラフィックデザイナーでマーブルペーパーの権威である三浦永年氏を講師にお招きし、「自分の歩んできた道」と題して講演をしていただきました。三浦氏は本校のOBでもあり、自分の高校時代のエピソードを交えながら、後輩たちに熱いメッセージを贈っていただきました。偉大な先輩の実体験を基にした講話に、生徒たちも充実した高校生活を送ろうと決意を新たにしてくれたようです。



また、当日は世界的な製本装幀家である奥様のティニ・ミウラ氏もお見えになり、講演の中では三浦氏ご自身の作品や奥様の作品、そして宮城芸術文化館所蔵の作品も紹介していただきました。中には身近にこのような世界的な美術館があったことに初めて気づき、驚いた生徒も多いようでした。



芸術の秋 文化部も活発な活動

第46回とよま文化祭へ参加

10月19日(土)・20日(日)にとよま公民館にて開催された「とよま文化祭」に、登米高校から茶華道部・写真部・情報文化部の3つの文化部が参加しました。発表の機会が少ない文化部にとって、地域の方々に日頃の成果を見ていただく貴重な機会となりました。



写真部の展示

また11月10日(日)に開催された「とよま芸能ふれあいまつり」には吹奏楽部が参加し、初の1・2年生だけによる演奏を披露しました。芸術の秋に、文化部も運動部に負けぬ活躍を見せてくれています。

登米高トピックス

ブログ等でも随時情報を発信しております。
ホームページもぜひご覧ください。

10月31日(木) 後期生徒総会

総会は生徒たちによるスムーズな進行で、討議および報告が行われました。新生徒会長に2年 及川純武君、副会長に1年 伊達尊君が就任し、新体制となった執行部から「活気のある学校」「信頼される学校」「挑戦する学校」の3つの活動方針が提案され、全会一致で承認されました。

来年は創立100周年、生徒会も新執行部を中心に新たな伝統を作り上げていってほしいと思います。



新生徒会執行部の紹介